ASA三ツ境北部
第１９１号
２０１４年2月１６日

さわやかインフォメーションVOL.2

雪の日配達のお詫び

日頃よりＡＳＡ三ツ境北部をご愛顧頂きまして誠にありがとうございます。

この度は、今月８日に降り始めました大雪により、８日夕刊並びに９日朝刊の遅配という事態でご迷惑をおかけいたしましたこと、あらためましてお詫び申し上げます。また皆様より、寛大なるご理解をいただけましたこと、心より深く感謝申し上げます。

雪の多い地方の配達員へ対する尊敬の念を抱くと同時に、今回は積雪の中の配達の弱さを痛感した次第です。今月のさわイン日誌は、皆さまへのお詫びと当日の状況報告も兼ねまして、別紙にて綴らせていただきました。

■８日(土)の夕刊～

開始は13時。バイク用タイヤチェーンを前後輪完全装備し挑みましたが、移動出来る距離に限界がありました。轍のある通りを選んでバイクで進み、停めたら周辺を歩いて配るの繰り返しです。

あるスタッフはバイクが雪に埋もれ移動出来なくなり、大半を吹雪の中新聞を抱えて配りました。また、雪を掻き分けて歩いたので遭難したようだったと語っていたスタッフの配達終了は20時。他店ＡＳＡは、20時近くかかっても配り切れない所があったとも聞きます。

私は車で遠いエリアの配達とチェーントラブルの援護、バイクの回収、合間に第２日曜古紙回収中止のチラシを作成し、遠く住んでいるスタッフを送り一段落したのが21時でした。

■９日(日)の朝刊～

休み予定のスタッフも出勤し総出です。当店には、朝日・日経・毎日・神奈川・東京の５社分のトラックが配送に来ます。道路状況の悪化を考慮し、各新聞社も印刷時間を通常の２～３時間繰り上げ輸送体制の変更を行いました。

店前でチェーンが外れ雪にハマってしまったトラックを助けて40～50分のロスタイム、また店着予定時間を大きくオーバーするトラックもあり、全ての新聞が揃ったのが２時40分でした。

バイク転倒を予測し全ての新聞にラッピングをしておきましたが、一番早くスタート出来て３時過ぎでした。これまでの経験で最悪の積雪量、30㎝平均から吹き上げで50㎝近い所もありました。そんな状況下、バイクに積み切れなかった新聞は、店へ取りに戻るロスを無くすため、中継地点を設け車で運んでおきます。

靴にスパイクをはめ肩紐で新聞を抱え、また大半を歩いて配達いたしました。昔の新聞少年のようねとお声かけされた方もいらっしゃったそうです。早朝から皆様が雪掻きを始めておられたのは、何よりの救いでした。

14時半に配達終了（周辺の新聞販売店に終了時間を聞いてみますと、店の規模や地形などの差がありますが、11時～17時の間との事）。全スタッフ、前日夕刊の疲労も残し全身筋肉痛で身悶えておりますが、大きな怪我もなく無事でした。

終日電話は鳴りやみませんでした。遅配と古紙回収中止の事情説明をさせていただきましたが、新聞を楽しみにしていらっしゃる方の多さに感激もしながら、申し訳ないという気持ちで一杯いっぱいでした。

また様々なご指摘やお叱りのお言葉もいただきました。これを教訓に、配達体制の反省点を挙げ、また同じような状況になりましても、最小限の被害に抑えることが出来るよう改善いたしたいと存じます。

今後、尚一層ご愛読者のみなさまに喜んで頂けるＡＳＡをめざしまして、精進を重ねてまいりますので、どうぞご愛顧を頂きますようお願い申し上げます。

平成26年２月

店長安達

この原稿を締めている14日(金)も雪が積もってきております。15日(土)朝刊はチラシも多く増刷もあり、積雪と路面凍結の中の配達となり、大幅な遅配が予想されます。こちらにつきましても、併せてお詫び申し上げたいと存じます。